# 日本基督教団 八ヶ岳教会　主日礼拝　NO.1191　2021 年 9 月 26 日

牧師　山本護　　奏楽　山本恵美　　第一部礼拝　司式　青柳均　　9:30~10:30
※讃美は二番まで歌います　　第二部礼拝　司式　辻りち子　　11:00~12:00

| | | | |
|---|---|---|---|
| 前　奏 | 黙想 | 祈　禱 | |
| 頌　栄 | 539 あめつちこぞりて | 讃 美 歌 | 355 主をあおぎみれば |
| 祈　禱 | | 献　金 | |
| 信仰告白 | 使徒信条 566 | 讃　詠 | 547 いまささぐるそなえものを |
| 聖　書 | 詩編 63:3~5 | 主の祈り | 564 |
| | 使徒言行録 26:12~14 | 讃　詠 | 546 聖なるかな、せいなるかな |
| 讃 美 歌 | 87B めぐみのひかりは | 祝　禱 | |
| 説　教 | 『太陽より明るい光が照らした』 | 後　奏 | |
| | 長崎 哲夫　牧師 | | |

教会は、主日毎神の独り子の「み言葉」を聞き、主イエスの教え給いし「主禱」(マタ 6:9)と AD150 年頃のローマ法を継いだ「使徒信条」(東方教会を除く)と「賛美頌栄」を兄弟姉妹声を合わせて主を礼拝する。伝道者パウロは「信仰によって強められ、神を賛美する」(ロマ 4:20)と言ったが、礼拝はキリスト教会の信仰の意志でもある。今パウロを引用した。彼は福音書には登場しない。地中海の東端北、キリキヤのタルソ生まれでディアスポラのユダヤ人(行 21:39)。若くしてガマリエルに師事した厳格な律法主義者ファリサイ派(行 22:3)。生まれながらローマ市民権あり(行 22:29)、ヘブル語で説教した(行 22：1)。パウロはギリシャ語読みでサウロはヘブル語読み。

サウロが、キリストへの劇的な回心をしたのは、エルサレムの大祭司にダマスコにあるユダヤ人会堂宛の添書を求め、キリスト者男女を捕縛、拘引して処罰するために息弾ませていた途上。シリアのダマスカス直前に至り、突然天からの強烈な光に照らされ(見て)地に倒れ、何も見えぬまま、『サウル、サウル、なぜ私を迫害するのか』と呼びかける声を聞いた。彼は仲間に手を引かれダマスコに着いたが、三日も目が見えず、食べも飲みも出来なかった。「回心」について、1927 年あるカトリック教徒の批評家は「人間には見る事だけしか許されていない。真理と言うものがあるとすれば、ポール(ママ)がダマス(ママ)でキリストを見たという事以外にはない」と言った。此処での「真理」は「キリスト」と同義で、彼は見る事だけしか許されず、「啓示」はその真理を一身に浴びるが如き経験で、語ることは封じられ、ひたすら見る事を強いられた。「真理とは触れ得るものだが、人間が所有し得るものではなく、真理がわたしを生きる」と。パウロは「天からの陽の光以上の光を見る」(行 6:13)強烈な経験をしたのだ。これによって、後にパウロは「最早われ生くるにあらず、キリスト我が内に在りて生くるなり」(ガラ 2:20)と回心を語り、ルカも行伝で 3 度に亘ってこれを記した(行 9:4、22:6、26:6)。

かくしてあの牧会者バルナバの命懸けの手助けあり、パウロは彼を恐ろしがった主の弟子たちとも交流し、一度はキプロスに蟄居する。其処からもバルナバの尽力でアンテオケ教会に加えられ、生涯異邦人伝道に命を献げた(行 3:4)。気性は激しかった。伝道の途上帰ってしまったヨハネ・マルコを斥け(行 15:38)、ペトロにもバルナバにさえ詰じる(ガラ 2:11)。だが、体は弱かった。それ故に神のみ前の高慢の罪と聖霊による謙遜の恵みを体で知る者だった(Ⅱコリ 12:5-10)。多くの迫害を被った。同時に、信仰の喜びと誇りを持つ者にされた。特記すべきは、アンテオケ教会にユダヤから来たファリサイ派の「割礼を受けなければ洗礼は無効」の主張に対して、バルナバと共に激しく対立したが、エルサレム教会は使徒や長老の判断を仰ぐ会議を開き(行 15:1)、二人の伝道報告後、ペトロがそれを受けて「神は差別せず、異邦人にも聖霊を与え、心を清めた」とした。すでに教会を指導していた主の兄弟ヤコブもペトロに同意し、行 15:20 の 4 項目を決議し、世界宣教の足場とした。

(長崎哲夫牧師の説教要約)

本日の礼拝説教は長崎哲夫牧師にお願いしました。長崎牧師が次に説教して下さるのは 11/28 です。9/24 朝、田中孝雄兄が召天されました。今後の予定は礼拝後に口頭で連絡いたします。孝雄兄の霊を主に委ね、ご家族への慰めを心より祈ります。　　牧師の動き 9/29 刑務所で個別教誨。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3
連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324　TEL 0551-25-4008
ﾒｰﾙ komechan.olive＠orange.zero.jp　HP は「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。